

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)		
事務事業名	学力向上対策に伴う会計年度任用職員給与費	事業番号	406
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-3 義務教育の充実
	施策目標	確かな学力を身につけ豊かな人間性を育むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内小中学校生徒児童(市街地地区及び歯舞地区)
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市内小中学校及び義務教育学校(北斗小・花咲小・成央小・光洋中・柏陵中・歯舞学園)に補助教員を配置し、チームティーチング、少人数指導、習熟度別指導、放課後や長期休業中の補習を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	全国学力・学習状況調査の結果から、本市における学力は全道・全国と比べても著しく低く、基礎学力の底上げを図ることが喫緊の課題であることから、「根室市確かな学力向上に関する取組方針」を核として児童生徒の学力向上を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R2)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 学力向上等補助教員の配置数	7校	7校	6校	4校	4校	3校	7校	6校
2 基礎学力(国語・算数)の定着状況(小学校6年生)	62.0%	54.0%	53.5%	61.3%	64.0%	56.0%	全道平均以上	全道平均以上
3 基礎学力(国語・算数)の定着状況(中学校3年生)	60.6%	58.8%	48.3%	53.6%	52.0%	47.5%	全道平均以上	全道平均以上
4								
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
				12,170		13,753		24,839
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			12,170		13,753		
	一般財源			0		0		24,839
人員(人工)								
職員人件費		(=人員(人工)× 7,513 千円)		0		0		0
総事業費(=事業費+職員人件費)				12,170		13,753		24,839
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				4,057		4,584		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				217		246		
単位コスト実績値 3(=総事業費÷成果実績値)				256		290		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	会計年度任用職員制度の開始に伴い、学力向上等補助教員の待遇改善が図られた。
今後の動向・市民ニーズなど	学校現場からは補助教員の配置要望が強いものの、近年、教員志望者が減少傾向にあることから、補助教員をはじめ期限付教員等に欠員が生じるなど、人材確保が課題となっている。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	補助教員の配置により、TT指導や習熟度別指導などによるきめ細かな指導が可能となり、基礎学力の定着に一定の効果をもたらしている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 教職員定数は、児童生徒数に伴う学級数から割り当てられるため、道費負担による補助教員の配置は不可能であり、市独自による配置以外に方法はない。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 学力向上対策事業全体の見直しを行い、学力向上等補助教員では待遇面での見直しを図っている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 主な事業費は人件費である。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 会計年度任用職員人件費として措置されている。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 義務教育は、個人の所有物に属する経費以外は、無償が原則であることから、児童生徒が授業料等を負担することはできない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)		
事務事業名	ふるさと給食事業	事業番号	12692
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-3 義務教育の充実
	施策目標	確かな学力を身につけ豊かな人間性を育むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	児童生徒
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	地場産物を活用した「ふるさと給食の日」を実施するため、根室市学校給食協会に対し補助金を交付。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	児童生徒の地場産物への理解や関心を深めるとともに、地場産物の利用拡大を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H28)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 地場産物について興味をもったと答えた児童生徒の割合	60.0%	69.9%	66.0%	60.0%	72.0%	72.0%	70.0%	80.0%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
				6,800		6,783		6,800
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			6,800		6,783		6,800
	一般財源			0		0		0
人員(人工)				0.08		0.08		0.08
職員人件費(=人員(人工)×7,513千円)				601		601		601
総事業費(=事業費+職員人件費)				7,401		7,384		7,401
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				103		103		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	地場産物に理解・関心を深めている様子はあまり感じられず、児童生徒にとっては、いつもより美味しい給食が食べられる程度の認識となっている。また、施設・設備や衛生管理面から、海産物等の提供方法に限られるなど、地場産物を最大限活用できていない状況であり、給食調理場の整備等が必要である。
今後の動向・市民ニーズなど	

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	児童生徒における地場産物への理解を十分に深めるまでには至ってはいないが、地場産物の地産地消には一定程度繋がっている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 制度上、学校給食の民営化は可能
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 学校給食のあり方等について検討を進める中で当該事業についても議論を進める。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアがありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 食材や加工方法について検討の余地はあるが、原料の値上がりや施設の状況等の制限から、コストカットは難しい状況。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 他に類似する事業は無い。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 学校給食費については完全無償化されている。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)		
事務事業名	幼保小中高教育連携事業	事業番号	12882
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-3 義務教育の充実
	施策目標	確かな学力を身につけ豊かな人間性を育むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	幼保小中高の児童生徒および教員等
	対象者の今後の予想	同程度～減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	学力向上に向けた「指導力の向上」や「標準学力検査」の実施。 高校における情報教育の推進や学校間を超えた教職員の連帯等、幼保小中高連携に係る各関係組織を通じた取組み。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	幼稚園・保育所から小・中・義務教育学校を経て高校に至るまでの積極的な連携を図ることで、学びの連続性を保障し、学力向上や豊かな人間性を育み、当市の子どもたちが、「たくましく社会を生きる力」を育成するとともに将来の街づくりを担う人材の輩出を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H28)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 全国学力調査正答率・全道平均(小学校・国語/算数)	0.55/0.52				0.64/0.64	0.59/0.54		0.63/0.64
2 全国学力調査・正答率・全道平均(中学校・国語/数学)	0.57/0.43				0.57/0.47	0.60/0.35		0.72/0.58
3 キャリアノート配布数	188冊 (100%)				167冊 (100%)	170冊 (100%)		100%
4 根室高等学校PC貸与数	162台 (100%)				180台 (100%)	175台 (100%)		100%
事業費(=下記内訳計)		R4予算			R4決算		R5予算	
		56,210			52,526		64,776	
内訳	国道支出金				22,679		32,698	
	地方債							
	その他				22,679		7,377	
	一般財源				10,852		12,451	
人員(人工)					0.33		0.33	
職員人件費(=人員(人工)×7,513千円)					2,479		2,479	
総事業費(=事業費+職員人件費)					58,689		55,005	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					53,715		50,344	
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					34,235		32,086	
単位コスト実績値 3(=総事業費÷成果実績値)					587		550	
単位コスト実績値 4(=総事業費÷成果実績値)					587		550	

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	学力向上対策とともに、幼保小中高の連携を視野に入れた包括的な事業として見直しを図った。
今後の動向・市民ニーズなど	学校関係者から、学校間を超えた連携を求める要望があるほか、当市の将来を担う人材の輩出には、子どもたちの健全な育成や学力向上が不可欠である。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 幼保小中高にわたる連携と情報共有により、子どもたちの健やかな発達や学びの連続性を保障し、学力向上や豊かな人間性を育むとともに、ICT機器を有効活用した学びの継続により、子どもたちが社会に通用する資質の育成が図られた。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 幼保小中高までの連続した学びを保障することは、個人や他団体等には困難なため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 学力向上や幼保小中高の連携において、より効果的な取り組みについて、今後も検討を続ける必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 資器材の購入等にあたっては、費用対効果や性能等を検証しながら、より効果的な事業の執行に努める。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 学力向上対策や幼保小中高の連携等、教育の推進を図る観点から、より包括的な事業となっている。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)		
事務事業名	幼保小中高連携推進に伴う職員給与費	事業番号	209
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-3 義務教育の充実
	施策目標	確かな学力を身につけ豊かな人間性を育むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	幼保小中高の児童生徒および教員等
	対象者の今後の予想	同程度～減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	幼保小中高の教育連携を進めるうえで、コーディネーターの役割を担うとともに、近年、増加傾向にある児童虐待等、家庭環境に問題のある児童生徒について、学校・家庭双方の相談等に応じる。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	小中義務教育学校、保育所、また、設置者の異なる、幼稚園や高校のニーズを汲み取り、円滑な連携を進めるとともに、児童生徒の問題に対し、保護者や教員と協力しながら解決を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R2)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 教育支援担当主幹の設置	1名	-	-	-	1名	1名	-	1名
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R4予算		R5予算	
					R4決算		R5決算	
					6,565	6,359	6,437	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他				6,565	6,359		
	一般財源				0	0		6,437
人員(人工)								
職員人件費		(=人員(人工) × 7,513 千円)			0	0	0	0
総事業費(=事業費+職員人件費)					6,565	6,359	6,437	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					6,565	6,359		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	学校関係者から、学校間を超えた連携を求める要望があるほか、児童生徒に関する問題は、増加・複雑化しており、今後、専門的な人材の必要性はより高まるものと考えられる。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	幼保小中高にわたる連携と情報共有を円滑に進めるとともに、児童生徒の問題に対し、より迅速で的確な対応が図られた。
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	学力向上や幼保小中高の連携において、より効果的な取り組みについて、今後も検討を続ける必要がある。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月